

項目		説明
試料・情報の利	研究課題名	進行性尿路上皮癌に対する薬物療法の実態調査
用目的 及び	研究目的	膀胱癌、腎盂癌、尿管癌などの尿路上皮癌に対する薬物療法の実態を調査し、病状と効果の関連を調べより良い治療法の確立を目指す
利用方法	研究対象者	2011年1月から2020年3月までに当院で尿路上皮癌と診断された患者さん
	研究期間	西暦2018年12月21日～西暦2020年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	岸田 健
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	泌尿器科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし